

第32回 ひまわりネットワーク杯 軟式少年野球大会 ありがとうを未来へ ぼくたちの卒団記念大会 【大会実施要綱】

- 1. 主催** ひまわりネットワーク株式会社
大会実行委員会(青木グレート・豊田サンボーイズ・豊田スピリッツ・保見ヶ丘少年野球)
- 2. 共催** 豊田軟式少年野球クラブ
- 3. 協賛** ダイワマルエス株式会社 ・ 株式会社共同写真企画
- 4. 抽選会** 令和6年11月24日(日)午後5時より 豊田市運動公園野球場玄関 (部屋での参集は無し)
- 5. 開会式** 令和6年12月8日(日)午前9時より 豊田市運動公園野球場にて (雨天中止)
- 6. 大会日程** ※下記日程は全て「予定」とする。(進捗による)
※天候不良にて順延時はその都度調整する。(原則的にはスライド)
1回戦及び2回戦……12/8(日)、14(土)、15(日)、21(土)、22(日)
2回戦～4回戦……1/5(日)以降
準決勝・決勝・閉会式……R7.2/2(日)
- 7. 試合会場** 豊田市運動公園野球場・多目的広場ほか
- 8. 試合球** 主催者側で用意
- 9. 審判** 西三河審判協会で行う
- 10. 表彰** ・優勝 ……優勝杯・優勝旗(持ち回り)、楯、賞状、優勝メダル
・準優勝 ……楯、賞状、準優勝メダル
・第3位(×2チーム) ……楯、賞状、3位メダル (各位メダルは15人分)
- 11. 試合方法** ① 全日本軟式野球連盟規則を準用する。
② ベンチ入り選手は20名までとし、背番号を必ず着けること。
大会主旨に鑑み、原則的に6年生の出場とし、9名に満たない場合は特例として下級生の出場を認める。
③ 6回戦とし、時間は1時間30分を越えて新しいイニングに入らない。
コールドゲームは3回10点、5回以降7点差以上とする。(決勝戦は除く)
④ 同点の場合はプレーオフ方式により実施することを原則とする。
無死1・2塁の状態継続打順にて行う。尚同点の場合は継続打順にてもう1イニング繰り返す。それでも勝敗が決しなければ、抽選を行う。(決勝戦のみ勝敗がつくまで継続)
⑤ 投手の球数制限は設けない。但し選手の健康を考慮し各チームで選手管理すること。
投手の1日の投球回数は6回までとする。(プレーオフはこれに含まない)
- 12. 試合調整** 悪天候の場合の試合、【中止のみ】朝7時までにSNSにて公表(詳細は別途)。
電話での問合せは下記大会事務局「携帯電話」へ朝7時以降に。
- 13. その他** ① 集合時間は第1試合は試合開始30分前、それ以降は40分前を原則とする。
※特に第1試合チームは早朝のグラウンド近隣住宅等への迷惑防止に充分留意し、30分前以前にグラウンドへ入らない。(路上駐車禁止)
② 前の試合が早く終了した場合は次の試合を早めて行なう場合がある。
③ 審判に対する抗議は監督と当該プレーヤーのみとする。
④ 試合終了後のグラウンド整備は勝ちチームで行う。
⑤ 試合中の指導・応援は個人攻撃を禁止し、選手の人格と誇りを尊重すること。
⑥ グラウンド内外を問わず、万一の負傷などの事故に対して、主催者は責任を負わない。
⑦ 敷地内喫煙を禁止する。喫煙所設置場所のみ可。
⑧ 新型コロナウイルス対策の大会がトラインを遵守・徹底のこと。
⑨ 緊急事態宣言再発出の場合は実行委員会で協議の上、「大会中止」も有りうる。

「大会実行委員長」 青木グレート 武川 幸則

「大会事務局」 青木グレート 利光 正 携帯:090-3155-8773